



発行
(株)インターメディカル

113-0033
東京都文京区本郷3-19-4
本郷大関ビル6階
(03)5802-5801
<http://www.intermed.co.jp/>

生に「オーノー」 腸管出血性大腸菌群に ヤラれないために

食中毒の原因菌で人が死ぬのは「腸管出血性大腸菌のO157」と思っていたら、ゴールデンウィーク前に富山県と福井県で発生したユッケ事件で「O111」を、6月頭の千葉県の例で、さらに「O145」を知った。

当初死者4名、重症者20数名を出したO111による食中毒に際し厚生労働省では、5月5日より月末まで食肉を扱う施設で緊急監視を実施、平成10年の「衛生基準通知」に基づく衛生管理の徹底をよびかけた。

おもな内容は①加工(トリミング、器具の適切な消毒等)、②保存(4℃以下)、③表示(生食用である旨、加工施設名等)、④自主検査の実施に関するものなど。

同監視の結果は6月14日に発表され、基準通知に適合していた52・4%の施設以外では自主検査、器具の洗浄消毒温度、トリミングなどに問題があったことが判明した。

腸管出血性大腸菌とは、病原菌のうちでも①強毒のペロ毒素を産生し、②出血を伴う腸炎や溶血性尿毒症候群(HUS)を引き起こすものをいう。多糖類が組み合わさってできた大腸菌の硬い細胞壁を「O(オー)抗原」とよび、菌が発見された順につけられた111、157などの番号で

区別している。82年にアメリカのハンバーガーによる集団食中毒発生時に発見され、日本でも90年に2名の死亡例をみて以後、'96年、学校給食や仕出し弁当による食中毒約1万人を出したことから、ヒトからヒトへの二次感染が問題となる。

腸管出血性大腸菌による食中毒多発時期は初夏から初秋、死滅させるための加熱は75℃1分間。これ、次の国試に出るかも？

被災地の栄養支援に 栄養研、目標値出す

東北大地震から早3か月余りが経ち、被災民の栄養不足が問題になっている。

5月の栄養・食糧学会で緊急開催されたシンポジウムでは、災害時の栄養補給について、まずエネルギー(カロリー)を確保してたんぱく質の損失を防ぎ、十分に水分補給することを優先し、次の段階として欠乏しがちなビタミン、ミネラル、食物繊維の補給の重要性が指摘された。

臨床症状が出現する前には必ず体内のビタミン量が低下し、代謝に影響を及ぼす。即効性のあるビタミン剤を活用するほか、ミネラルでは、とくにカリウム(ナトリウム)、亜鉛、カルシウムに注意が必要となる。国立健康・栄養研究所が被災地での食事計画のために提示した当面の目標値は、1歳以上1人1日あたりで、エネルギー2000kcal、たんぱく質55g、ビタミンB₁1.1mg、ビタミンB₂1.2mg、ビ

タミンC100mg。併せて食材と量の具体例、調理条件に合わせた献立例なども示されている。

中村丁次氏が食育学会で 「人間栄養学」を力説

ビタミンCを含む食品を尋ねられて、日本人なら子供から大人まで、レモンやみかんと答えられる。5月28日、日本食育学会での講演で、神奈川県立保健福祉大の中村丁次教授は、これを「国際的には稀有な現象であり、戦後の日本の栄養改善活動の成果」と語る。

人間が過酷な栄養環境に陥ったサバンの写真に始まり、18世紀フランスのラポアジェに端を発する栄養学の歴史、栄養素の美しい結晶写真、かつてアイルランド共和党のハンガーストライキで判明した70日間絶食の死亡率(33・3%)など、次々と繰り出される話題は興味が尽きないものばかり。

現代日本の栄養問題は多様化、複雑化しており、男性の4人に1人が過剰栄養である一方で、若い女性のやせや高齢者の低栄養が存在する。傷病者でも低栄養の場合、服薬効果が十分に得られない。したがって栄養問題と医療費には密接な関連があり、栄養と薬の関連も未解明の部分が多い。

ベッドサイドではまず栄養状態を評価し、状況に応じた栄養を補給するが、「重要なことは、常に人間の側に立ち、食事として栄養を提供する人間栄養学であること」と強調する中村教授は、被災地での白米のおにぎりに「脚気になる」と異を唱え、ビタミン剤の入ったものに変えるよう意見もした。

6月は食育月間、毎月19日は食育の日。健康で幸せな生活のために、食事のあり方と栄養教育を繰り返し考えることが求められる。

ホームページで
国試問題、合格状況、
保健統計資料、
新ガイドラインを
公開中!

click!

かんもし 検索

<http://www.intermed.co.jp/>

連絡とかわら版への要望、感想、今月のキーワードは「トリミング」。○に入る言葉と所属・氏名・住所等を書いて intermed.co.jp まで。もちろん豪華粗品進呈。

第26回管理栄養士国家試験対策

2012年 管理栄養士 国家試験 全国统一模擬試験「かんもし」

KANRIEIYOSHI
MOGI SHIKEN 2012

お申込
受付中

第1回 2011年5月1日～9月30日
第2回 2011年10月18日～10月30日
第3回 2012年1月24日～2月12日

詳細は
パンフレットで!

第2回・3回の連続受験で
どちらか差し上げます